

**令和5年度
福島市中心市街地活性化協議会
事業報告**

1. 会議等の開催

(1) 協議会・運営会議の開催

開催日	内 容	
令和5年 4月25日	第40回運営会議	
	報 告	(1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画 第2回変更認定について
令和5年 5月2日	議 題	(1) 令和4年度事業報告および収支決算について (2) 令和5年度事業計画（案）および収支予算（案）について (3) 規約の一部改正について (4) 役員改選について (5) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の令和4年度定期フォローアップ報告について (6) 令和5年度福島市中心市街地活性化協議会（総会）の開催について
	第31回協議会（書面審議）	
令和5年 6月21日	議 題	(1) 認定基本計画の定期フォローアップ報告について
	第32回協議会	
	報 告	(1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画 第2回変更認定について (2) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の令和4年度定期フォローアップ報告について (3) 最近の中心市街地の動きについて
令和5年 6月21日	議 題	(1) 令和4年度事業報告について (2) 令和5年度事業計画（案）について (3) 規約の一部改正について (4) 役員改選について
	説 明	(1) 「文化堂ビルの再建と県庁通り商店街の取組」 説明：株式会社文化堂 代表取締役社長 県庁通り商店街振興組合 理事長 中野 義久 氏 (2) 「移住・転入女性が暮らしやすいまちづくりから市街地活性化を考える」 説明：一般社団法人 tenten 代表理事 藤本 菜月 氏
令和5年 10月6日	第41回運営会議	
	協議事項	(1) 令和5年度福島駅東口エリアまちづくり研究会について

開催日	内 容	
令和5年 12月25日	第42回運営会議	
	議 題	(1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の第3回変更概要について (2) 今後のスケジュールについて
令和5年 12月26日	第33回協議会(書面審議)	
	議 題	(1) 認定基本計画の計画変更(第3回)に関する内閣府への変更認定申請について

2. 意見の提出

開催日	内 容
令和5年 5月16日	中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する協議会意見を提出 ※提出先 福島市長 木幡 浩氏
令和6年 1月16日	中心市街地活性化基本計画の第3回変更に対する協議会意見を提出 ※提出先 福島市長 木幡 浩氏

3. 事業の実施

(1) 講演会の開催

開催日	内 容
令和5年 10月25日	<p>「誰もが行ってみたいと思うまち・店舗・施設とは？ ～活性化の理論と実際～」</p> <p>近年、空き店舗や駐車場の増加により中心市街地の活力が失われていることを踏まえ、個店とまちのにぎわいづくりを学ぶことを目的に開催。まちづくり・店づくりには、個人のセンスではないきちんとした原則があり、お客様を迎え入れる店前づくりの重要性を再認識する機会となった。</p> <p>◇講 師：堀 繁（ほり しげる）氏 東京大学 名誉教授 一般社団法人まちの魅力づくり研究室 理事</p> <p>◇会 場：キョウワグループ・テルサホール あぶくま</p> <p>◇参加数：47名</p>



開催日	内 容
<p>令和6年 3月14日</p>	<p>第2回勉強会(まちづくり編) 「誰もが行ってみたいと思うまちとは?～通りに人が来ないと沿道店舗の売上は上がらない～」</p> <p>福島駅前での再開発事業により空洞化が進んでいることから、誰もが居心地が良く、歩きたくなるまちの形成に必要な歩行者空間の活用方法を学ぶことを目的に開催。歩く人の視点からまちづくりを見つめ直し、今後の福島の発展を考える機会となった。</p> <p>◇講 師：堀 繁 氏 東京大学 名誉教授 一般社団法人まちの魅力づくり研究室 理事</p> <p>◇会 場：ウエディングエルティ スクエア</p> <p>◇参加数：91名</p> 

(2) 無料貸し傘サービス事業の実施

実施日	内 容
<p>令和5年 4月1日～</p>	<p>無料貸し傘サービス事業「ももりん貸し傘サービス事業」</p> <p>来街者に対するまちのおもてなしと福島駅から大原総合病院の区間（古関裕而ストリート）の回遊性向上を目的に実施。</p> <p>(1) 設置場所</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. JR 福島駅東口(観光案内所前) 2. AXCビル(1階ししどやおや) 3. ウィズもとまち(1階) 4. チェンバおおまち(1階) 5. 大原総合病院 6. こむこむ <p>(2) 設置本数 200本</p> 

4. 賑わい創出事業への支援

(福島駅前から駅前通り商店街および周辺商店街の活性化に関する事業)

(1) 福島駅前元気プロジェクト関係

「地元から地元の皆で街を元気に」を合言葉に街を元気にするフェスを福島駅前通りと駅前広場で季節ごとに開催。手づくり品や菓子類を販売する「手づくりマルシェ」や果物・野菜の生産者直売ブース「GoodDayMarket」、広域連携を目的とした相馬市・米沢市のブースでまちのにぎわいを創出。

- ① 2023. 4. 9 「Fukushima ハルフェス in えきまえ 2023」
- ② 2023. 7. 16 「Fukushima ナツフェス in えきまえ 2023」
- ③ 2023. 10. 1 「Fukushima アキフェス in えきまえ 2023」
- ④ 2023. 12. 1 「Fukushima フユフェス in えきまえ 2023」



写真：ナツフェス

(2) 大学生・高校生のまちなかでのイベント開催支援

これからのまちづくりにおいて若者の参画が期待されるなか、若者が中心市街地の駅前通り、まちなか広場、パセオ470 および周辺地区で行おうとするイベントに対して、イベントの企画立案、会場選定、収支計画、広報、運営費等に関し、学生が求める相談支援を福島市、福島まちづくりセンター、福島商工会議所と連携して行った。



- 支援イベント数 5件
(県立医科大学、福島学院大学、福島市高校生フェスティバル2023 実行委員会 他)

福島商工会議所 相談窓口案内チラシ
 福島まちづくりセンター 街なか若者活動促進事業チラシ

(3) 「まちなかイベントカレンダー」(ホームページ)によるまちなか情報の発信

市内中心部で開催される各種イベント情報を収集し、まちなかの賑わい創出を目的にインターネット(公式ホームページ・スマートフォンサイト)で一括した情報発信を行ったほか、イベントカレンダーの周知とまちなかへの集客に向けたSNS広告を実施した。

● SNS広告内容

広告掲載期間	令和5年10月1日(日)～令和5年11月3日(金) 計34日間/毎日配信	
広告配信先	Facebook、Instagram 他	
広告配信エリア	(福島県内) 福島市、桑折町、国見町、伊達市、川俣町 飯館村、二本松市、大玉村、本宮市、三春町 郡山市、須賀川市、猪苗代町、相馬市、南相馬市 (宮城県内) 丸森町、山元町、角田市、白石市 (山形県) 米沢市、高島町、南陽市、上山市	
広告配信対象	18歳以上でイベント、音楽、コンサート、ダンス、ライブ、祭り等に興味関心のある全て	広告画面

5. 関係会議等への出席

(1) (株)福島まちづくりセンターとの連携

中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力